

## ●学生支援への取組

### ハラスメント防止活動について

- ◆本校の基本姿勢 早稲田速記医療福祉専門学校は、個人の人権と尊厳を守る活動の一環として、ハラスメントのない環境を目指します。  
ハラスメントは、嫌なことは嫌とはっきり言えない人間関係を背景にして起こりがちな行為であるということに留意する必要があります。  
本校では、自由で良好な教育環境を保つため、ハラスメント防止のための委員会が設置されています。

### 学生相談コーナー

- ◆開設目的 学生のみなさんが健全な学校生活を送れるよう支援することを目的に学生相談の窓口を開設しています。学生のみなさんが誰かに話をしたいときだけでなく、クラス担任の先生に相談し難いとき、どこに相談をしたらよいかわからないとき等、諸問題に対処できるようにワンストップの窓口として活用できるよう、相談者を配置し、相談活動、予防活動、専門的な機関への紹介活動を行っています。
- ◆相談内容例
  - ・学生生活全般について
  - ・人間関係（友人・家族）について
  - ・学習について
  - ・今後の進路・就職・将来について
  - ・経済的（学費等）な困りごと
  - ・法律的（悪徳商法・契約トラブル・ストーカー・DV等）な困りごと
  - ・自分の性格や心についての相談ごと
- ◆秘密の保持 担当者と話した内容等の個人情報、相談者の同意なしに第三者がその内容を知ることはできません。ただし、相談者や相談者のまわりの人の生命等にかかわることや、専門的な機関への紹介が必要と判断される場合は、例外として、関係者に情報を提供することがあります。
- ◆利用方法 メールによる事前予約制です。（予約がない時間は、当日受付・相談も可能です）  
※相談希望者は、相談希望日の1週間前までに「学科・学年・氏名・相談内容・相談希望日時」を明記したメールを送付し、担当者からの返信を受けることにより、予約が完了します。  
※メールや電話による相談はできません。  
※相談日・時間、相談担当者、相談コーナーの場所等については、Gmail や掲示にてお知らせをします。

## 奨学金制度

本校で扱っている奨学金の概略は次のとおりです。募集の連絡は Gmail や SOKKI ポータルで行いますので、募集時期には注意してください。詳細は学務課までお問い合わせください。

### (1) 日本学生支援機構 (2023 年度予定)

#### 【貸与奨学金】

- ①選考基準 (第一種) 特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者  
(第二種) 第一種よりゆるやかな基準によって選考された者
  - ②貸与月額 (第一種) 自宅通学者 20,000 円・30,000 円・40,000 円  
・53,000 円から選択  
自宅外通学者 20,000 円～60,000 円 (10,000 円単位)  
から選択  
(第二種) 20,000 円～120,000 円 (10,000 円単位) から選択  
※第一種との併用も可
  - ③貸与期間 (定期採用) 2023 年 4 月から卒業まで (初回振込は 6～7 月の予定)
  - ④返還方法 貸与終了後 7 か月据え置き、月賦または月賦・半年賦併用の方法で指定期間内に返還
  - ⑤出願時期 4 月中旬
- ※この他に家計が急変した際に随時対象となる「緊急・応急採用」の制度があります。

#### 【給付奨学金】

- ①選考基準 学力基準・家計基準 (収入基準・資産基準) を満たしている者
- ②支給金額 世帯の所得金額に基づく区分に応じて、通学形態 (自宅通学者・自宅外通学者) 等により定まる金額
- ③給付期間 (定期採用) 2023 年 4 月から卒業まで (初回振込は 6～7 月の予定)  
※半年ごとに学力基準等の審査あり
- ④出願時期 4 月中旬

### (2) 高等教育の修学支援制度 (減免)

国と東京都の財源により、入学金と授業料の一部が減免される制度です。

(1) の日本学生支援機構の給付奨学金と併せて申し込みを行います。

募集等の連絡は SOKKI ポータル・Gmail でお知らせします。

### (3) 東京都育英資金 (2023 年度予定)

#### ①出願資格

- ・本人とその扶養者が都内に居住しており、学資金の支弁が困難であること
- ・同種の学資金を他から借り受けていないこと

・本人に勉学意欲があり、経済的に就学困難であること

- ②貸与月額 53,000 円
- ③貸与期間 正規の修学期間
- ④返還方法 貸与終了後6か月据え置き、月賦または半年賦（7月・12月）の方法で指定期間内に返還
- ⑤出願期間 4月中旬

(4) 川口学園奨学基金（2023年度予定）

- ①出願資格 修業年限が2年以上の課程に在籍する1年次以上の者で、人物、学業ともに優秀であり、学費の支弁が困難であると認められる者
- ②貸与金額 所属する学科の次年度の授業料に相当する範囲内（上限680,000円）
- ③返還方法 卒業後半年賦の方法で5年以内に返還
- ④出願時期 12月

(5) 川口記念奨学基金（2023年度予定）

- ①出願資格 人物、成績が優れ、経済的に就学が困難で、他の奨学金を受給していない者
- ②貸与金額 上限500,000円
- ③返還方法 卒業後半年賦の方法で5年以内に返還
- ④出願時期 6月、12月

(6) 東京都介護福祉士等修学資金貸与制度(2023年度予定)

- ①申込資格 介護福祉科在籍学生で、卒業後、都内の社会福祉施設等において、継続して介護業務に従事する意思のある者(所得制限あり)
- ②貸与月額 50,000円(入学準備金：200,000円、就職準備金：200,000円  
介護福祉士国家試験受験対策費用：1年度あたり40,000円)
- ③貸与期間 正規の修学期間
- ④返還方法 月賦または半年賦または年賦の均等払
- ⑤返還免除 卒業後1年以内に介護福祉士として就職し、東京都内の指定施設において5年間連続して、介護業務等に従事した場合は返還が免除される
- ⑥出願時期 4月中旬、9月下旬

(7) 埼玉県介護福祉士等修学資金貸与制度(2023年度予定)

- ①申込資格 介護福祉科在籍学生で、卒業後、埼玉県内の社会福祉施設等において、介護業務に従事する意思のある者
- ②貸与月額 50,000円(入学準備金：1年生のみ200,000円、就職準備金：200,000円  
介護福祉士国家試験受験対策費用：1年度あたり40,000円)
- ③貸与期間 正規の修学期間
- ④返還方法 月賦、一括のいずれか希望する方法
- ⑤返還免除 卒業後1年以内に介護福祉士として就職し、埼玉県内の社会福祉施設等

において5年間連続して介護業務等に従事した場合は返済が免除される

⑥出願時期 4月下旬、10月

※介護福祉士修学資金貸与制度は、都道府県で実施されていますが、制度の内容に違いがあります。また市区町村においても実施しているところがあります。

(8) ニッセイ聖隷健康福祉財団（給付）

①出願資格 介護福祉科の在校生で、卒業後、高齢者福祉施設に勤務を希望するもの

②給与月額 20,000円（返還義務なし）

③給付期間 正規の修学期間

④出願時期 4月

(9) 学習奨励奨学金（給付）

①対象者 1年次の学習成績及び人物ともに優れた在學生。ただし、他の減免制度等の適用を受けている場合は対象外になることがある

②給付額 学則別表2に規定する2年次または3年次後期の学費から100,000円を減免する

③選考 「学習奨励奨学金に関する細則」に基づき選考する

(10) その他

関連団体や企業からの奨学金制度もありますので、希望者はお問い合わせください。